

高尾山からダイヤモンド富士を見ましょう…

## 高尾山

実施日 2016年12月20日(日)  
 天候 晴れ後曇り  
 リーダー 中村 友子  
 参加者 若村勝昭、涌井良明、石附智江、  
 渋谷賢寿、渋谷京子、中村友子、伊藤久雄、石原勝正、宇野輝代、岩崎陽子、徳山敬子、瀧澤きよの、石附恵理子、渡邊悦子、宮崎敏男、(G)阿部みゆき、阿部一郎、越川 計18名  
 費用 762円(京王線・新宿起算)  
 タイム 高尾山口駅(13:00)吊り橋コース高尾山(2:50)もみじ台(15:00)ダイヤモンド富士鑑賞)もみじ台(16:40)高尾山口駅(17:35)

歩きなれた高尾山もこの時期の日没に見られるダイヤモンド富士に遭遇する山行は、初めてだったかも知れない。

集合時コース変更の提案をし、吊り橋コースで山頂に向かった。本来ならコース変更は許されるものではないが今回は歩きなれた道、人の多さ、又初めてのコースの方にとっても良いかと思い決行とした。駅周辺は登り終えた人、これから登る人で混雑していた。とは言え昨日は晴天でダイヤモンド富士鑑賞には打ってつけたのか本日は幾分登る人が少ない様にも感じた。

高尾病院脇を通り、最初の分岐で右折。一応上級者コースと言われる石ゴロゴロの急登



を丁字にぶつかる迄進み琵琶滝分岐を右折し一旦1号路を歩く。(その丁字路を左折し次の分岐で右折すると直接浄心門に着く。)浄心門手前を右折しやや下りながら吊り橋コースを堪能。

いろはの森コースに合流した所で休憩。

こちらのコースは人も少なく静かで中々のものである。美人ブナの木を紹介、高尾山で見つかったブナの中では一番高年齢とか・・・。



山頂までは僅かな道のりで立派なトイレ脇を過ぎ高尾山山頂。やはり人は少ない。

我々はもみじ台にて陣を固めた。三脚持参のカメラマンも少なく、お茶タイムとし時を待った。が、朝あんなに晴れていたが予報通り雲がどンドンと広がって来る。4時過ぎ、いよいよと思われるが雲が邪魔



をしている。

4時12分頃陽が山頂にさしかかった時なんと！シルエット

が…。富士山の稜線もクッキリ見える。オレンジ色の太陽はさあ～と静かにわず



か右肩に沈んで行

た。数分間のスペシャル劇場である。

その後やはり富士山の前には雲が居座っている。太陽光線は凄いの、富士山の背後から照らしシルエットが出来るのか。

完全とは言えないが大満足。暗くなった1号路を下り駅前で点呼確認をして解散。今年最後の会山行終了とした。皆様お疲れ様でした、来年も楽しい山行宜しく願います。

(記・ 中村 友子)

(写真提供・涌井良明)

